

水土里レポート 投稿様式

投稿月日	平成27年12月18日
タイトル	東村町かかし祭り取材しました！
水土里レポーター名	水土里ネット福山 佐々田 愛

平成27年12月6日（日）福山市東村町で第70回東村町かかし祭りが開催されました。

ここ東村町では、福山市立東村小学校と福山市立東村保育所の学校給食で使われる水稻の農業体験や松永幼稚園による農業体験が行われており、水土里ネット福山は、その農業体験を水土里レポートとして投稿しております。

東村町かかし祭りは、戦後の混乱期に地域を活気づけるため、終戦直後の昭和21年から開催されており、水土里ネット福山は、水土里レポートを展示することで参加しました。



沢山のかかしが来場者をお出迎えます！



記念する第70回開催です！

東村小学校の体育館には、沢山の展示物が展示してあり、地域の方が趣味でしておられる生花、工芸、絵画、写真、盆栽などの展示、東村小学校、東村保育所の子ども達の作品、学校給食食材納入グループ「若草会」や老人ホームでの出展もありました。みなさん大変力作で、作品の一部は即売され大変盛り上がっていました。

その一角に、水土里ネット福山は入口から入って、一番目立つところに設営場所を設けていただきました。多くの来場者の方が立ち止まって水土里レポートを見ていただきました。



体育館に所狭しと展示された素晴らしい作品を拝見し、東村町の皆さんの行動力に圧倒されました。水土里レポートを熱心に見てくださった方にお話を伺ったところ「子ども達の生き生きした姿が目に見えるようなレポート。東村町の子ども達の将来の明るい展望が見えた気がした。」と言っておられました。

小学校運動場には、今年も嗜好を凝らした多くのかかしが飾られ、出店も沢山あり大変賑わっていました。食べ物の店の前には行列ができていました。

消防音楽隊と東村小学校児童が会場をパレードし、かかし祭りが始まりました。続いて、東村小学校と東村保育所の児童が、それぞれ踊りや太鼓を披露し、消防音楽隊の演奏などがあり、かかしセレモニーとして、交通少年隊パレード、仮装かかしの入場し、かかし代表の挨拶がありました。



各地域から趣向を凝らした「かかし」が展示されました。どれも今年の世相をよく捉えていて、素晴らしい出来栄でした。どうやって作っておられるんだろう？と思いながら、一つずつ見て楽しませていただきました。東村小学校や東村保育所の子ども達の踊りや太鼓も元気一杯で、みんな笑顔になっていました。

今年は、かかし祭りが70周年、松永市が福山市へ合併して50周年、そして福山市市制施行100周年のプレイベントということで盛大な祭りでした。

かかし祭りに参加して感じたことは、地域が一体となってイベントをし「協働のまちづくり」を70年前から実践しておられること、そして、地域の老若男女が生き生きと趣味やボランティア、祭りなど地域の行事に積極的に参加しておられ、子ども達が住みたいと思う町づくりとなっていることです。みんなが和気あいあいとしていて、地元の方のみならず、町外からも大勢参加されアットホームなお祭りだなと思いました。

水土里ネット福山も「かかし祭り」をはじめ東村町で行われている活動に引き続き積極的に参加し、水土里ネット福山が一役を担う存在になりたいと思いました。

今後もこのような取り組みに参加し、水土里ネット福山の果たす社会的な役割について、広く市民の理解を図ってまいります。